

貸借対照表

令和04年4月 1日から
令和05年3月31日まで

単位 円

資産の部	本年度末	前年度末	増減	負債の部	本年度末	前年度末	増減
固定資産	627,765,963	339,969,473	287,796,490	固定負債	13,400,000	17,000,000	△ 3,600,000
有形固定資産	626,655,762	329,350,854	297,304,908	長期借入金	13,400,000	17,000,000	△ 3,600,000
土地	79,454,739	72,969,075	6,485,664	退職積立預り金	0	0	0
建物	428,812,218	58,084,330	370,727,888	流動負債	166,229,140	157,362,486	8,866,654
構築物	22,803,927	23,807,556	△ 1,003,629	短期借入金	120,000,000	120,400,000	△ 400,000
機器備品	91,491,628	10,104,692	81,386,936	手形債務			0
図書	218,000	218,000	0	未払金	45,346,000	36,214,335	9,131,665
車両	3,575,250	0	3,575,250	預り金	883,140	748,151	134,989
ソフトウェア	0	166,860	△ 166,860	負債の部合計	179,629,140	174,362,486	5,266,654
建設仮勘定	300,000	164,000,341	△ 163,700,341	基本金の部			
その他の固定資産	1,110,201	10,618,619	△ 9,508,418	基本金	645,790,092	350,505,640	295,284,452
借地権			0	特定基本金			0
電話加入権	110,000	110,000	0	資本金の部合計	645,790,092	350,505,640	295,284,452
施設利用権			0	消費収支差額の部			
有価証券			0				
長期前払い費用		508,450	△ 508,450	翌年度繰越消費収入(支出)超過額	△ 132102854	△ 123929702	△ 8173152
園舎増改築等引当特定預金			0	消費収支差額の部合計	△ 132102854	△ 123929702	△ 8173152
退職積立特定預金	1,000,201	10,000,169	△ 8,999,968				
流動資産	65,550,415	60,968,951	4,581,464	消費収支差額の部合計	693,316,378	400,938,424	292,377,954
現金預金	19,024,015	18,539,063	484,952				
未収入金	30,562,600	40,129,183	△ 9,566,583				
前払い費用	15,963,800	2,300,705	13,663,095				
前渡金	0	0	0				
資産の部合計	693,316,378	400,938,424	292,377,954				

令和4年度 島原幼稚園 自己評価に関する所見

令和5年 5月24日

若年層中心にですが、処遇改善は市の求める水準を超えています。
この 働く環境・処遇に対して 見合う成果があるか？ 見つめて欲しい。
自己評価の評価項目は、柔軟性・倫理性/道徳性・達成意欲・協調性・積極性
園の綱領・信条とは多くの部分で、共通性があります。

キャリアアップに関しては 行政任せではなく目標管理が必要。
幼児目線で キャリアアップを図るといふ姿勢でないと 成果は期待薄い。
特に指導者層は、職員任せにせず 正しく期待と目標を与えてほしい。

勤務状況を観察していると、職員が幼児の行動に注視せず、談笑が見受けられる。
園庭では、複数職員が背中合わせで 園児を見守るくらいの慎重さが必要。
新園舎になった今 全ての基本は、幼児の安全確保が最優先です。

保育園化は より進行しつつあるので、幼保連携の強みを迫及してほしい。
幼稚園として、魅力的教育環境としてのクラブ活動を 特定の職員の活動
と、傍観する職員が大半である現状は変わらず、意識改革ができていない。
教育の 質の向上は、資質向上への積極性が最重要です。

選んでもらえる幼稚園でありたい、それには 父兄との連携が最重要です。
PTA総会でも、要望が出ない・見えないのが、顧客満足度視点で最大の問題。

保護者を巻き込む、運営主役に据える これが 今後も最重点課題です。
PTAはなくてもいい組織、もっと身軽に勤める父兄の活動環境の提供、
幼児目線を忘れず 自ら育つ人材、これが 島原幼稚園の求める姿です。
PTAを無くす学校も出てきているくらい… 都度・協力を仰ぐくみの検討が必要。

令和5年度は産休復帰が増え 組織の活性化に刺激になると信じます。
5年度は、勤務体系選択・働き方の見直しを 全員参加で検討し 変えます。

学校法人 島原学院 島原幼稚園

理事長 渡部 英二 印